

# 産業人クラブだより

―かけはし―

## トップインタビュー



工藤電機が2012年8月に設立50周年を迎えた。放射線医療や磁気共鳴断層素粒子や原子核 放射光 撮影装置(MRI)、半導

「工藤電機社長  
(宮城産業人クラブ)」

引き智恵氏

## 産業人伝

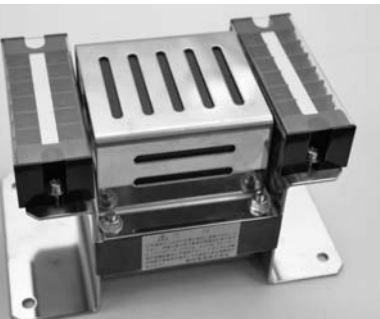
京西テクノスは電子機器、医療機器、情報通信機器の修理サービスを手がける。前身の京西電機は私の祖父、橋立勇が1946年に31歳で横河電機の技術者から独立して創業したモノづくり企業だ。東京の西に位置する八王子で起業したため、「京西」の名が付いた。当時は戦後の混乱期、仕事はなく苦境に立たされた。ある日、新聞に「日本電気 協力工場求む」の文字を見つけた。や、新聞を握りしめ同社本社に駆けつけた。そこには数百社が集結し、課題である「電話交換機の試作」を競った。祖父は最終選考に残り指定通り製品を作る一方、図面の不備を指摘する。「メーカーに言われた通りでなく、独自技術をも、時には物申す対等の関係でなければいけない」との信念がその行動さした。

## 脱下請け、祖父の意志継ぐ

京西テクノス・臼井努社長 ④

この改革提議は同社から認められ仕事を獲得。その後も古巣の横河電機をはじめ各社と取引を拡大した。私は高校時代から祖父と同居して影響を受け、将来の事業承継を意識する。横河電機で6年修行して1998年、28歳の時に京西電機に入社。電子機器の基組み立て、配線、調整、検査を行う製造部門を担当した。

だが、そこには祖父が目指した対等の関係はなく、納期、価格で無理難題を押しつけられる下請けの姿があった。「このままでは長続きしない」。思い描いた会社像とのギャップに悩み、一時は古巣に戻りたい衝動に駆られたが、「退路を断って入社した。自らこの状況を打破しよう」と気持ちを切り替えた。だが、新事業のアイデアは思いつかばない。やがて、あることに気が付いた。基板上に電子部品を実装する装置は長時間使ったと故障する。顧客の納期を守るためには迅速な復旧が欠かせず、夜中にも修理を頼む。費用は夜中に来るだけで10万円、作業一時に10万円が追加される。部品を基板に実装しても1円に満たない。この差は何か。私



90年代から受注開発・製造しているノイズ対策トランス「ノイズトッパートランス」

ル(ナノは10億分の1)を求められる現代では、この高周波絶縁変圧器の必要性が高まっており、半導体製造装置メーカーを中心に着実に納入実績を積み重ねている。ノイズ対策トランスは海外向けに安全規格「CE」や「UL」に基づき設計されるものもある。高圧用の変圧器などを手がけていた技術者が創業した会社として、今後もトランスに関するさまざまな要求に応えていく。

## トピックス

大洋エンジニアリング(埼玉県川口市、高橋由貴夫社長、048・288・5015)は、パイプなど向けの曲げ加工装置(ベンダー)を手がける。強みは、加工精度を左右する曲げ金型に関して独自ノウハウを蓄積していること。自動車、船舶、家具などさまざまな方面の顧客から高い評価を得ている。2012年は四国事務所(愛媛県今治市)で造船関連の受注が好調。「以前納入した当社の製品が老朽化したことに伴い、注文をもらっている。造船関連の顧客とは付き合いが長い。良好な関係を築けていると思う」と高橋社長は話す。また、近年は顧客の海外拠点に納入することも少なくない。「特に、ベトナムとインドの工場へ納めるケースが増えている」(高橋社長)という。同社が約15年前に発売したデジタ

## 埼玉 大洋エンジニアリング 曲げ金型 ノウハウ蓄積



ル電動式パイプベンダー「PB-M35D」は累計200台近くの納入実績がある。数値制御盤を搭載し、従来は手動だった曲げ角度の設定をデジタル化したのが特徴。操作者の相違などによる精度のバラつきを防ぐことができる。一般企業だけでなく、工業高校など教育機関の実習でも利用されている。現在、同社では顧客からの引き合いが増加中。「13年1月以降、受注が増える可能性がある」と高橋社長は期待している。

## 世界最高水準の安定度 Spring-8に納入

理化学研究所播磨研究所周(兵庫県佐用町)の「Spring-8」に大規模電源装置が採用されました。「半世紀の間、磨き続けられた技術が評価された結果だ」と、同装置の受注増にも力を入れています。

「産業用としては半導体としての地位を確立している。製造装置や医療機器が有望で、すでに実績もある。た製造が難しく、世界最高水準で安定的に制御できる技術は一朝一夕にはできない。世界最先端の実験施設で当社の製品が使われていることを誇りに思う。さら

## 小さくても本物

半導体製造工程や医療分野の測定では、わずかな電源ノイズの発生で不良品の発生や測定精度を落とす原因につながるかねない。そこで、鶴田電機(茨城県古河市、鶴田潤社長、0280・92・5225)は、ノイズ対策トランス「ノイズトッパートランス」を1990年代から受注開発・製造。ノイズを制御し、不良発生率の低減や測定精度の維持に貢献している。同トランスは通常のトランスに比べ、二つのコイルを少し離すことで高周波的な結合を小さくするだけでなく、コイルを銅板で包み込むシールド効果によって、ノイズを伝わりにくくしている。これにより、電源ノイズが電子回路に侵入することによるCPUなどの誤作動を抑制できる一方で、装置側のノイズも上流工程への伝達を減少させる安全弁としての機能も持たせた。半導体製造分野でナノメートルレベ

## 茨城 鶴田電機 ノイズ制御で不良低減

## 10-11月の予定

### 【10月】

- 6日(土) 茨城産業人クラブ「第9回ゴルフ大会」(茨城県大洗町、大洗ゴルフ倶楽部)
- 10日(水) 埼玉産業人クラブ「分科会」講師：韓国ベンチャー財団副所長・韓信氏(さいたま市浦和区、日刊工業新聞さいたま総局会議室)
- 10日(水) 大阪・滋賀産業人クラブ「大阪・滋賀産業人クラブ共催ゴルフ大会」(滋賀県栗東市、琵琶湖カントリー倶楽部)
- 11日(木) 九州・山口産業人クラブ「ゴルフコンペ」(芥屋ゴルフ倶楽部)
- 15日(月) 埼玉産業人クラブ・NITEC埼玉産学交流会「役員会」(さいたま市浦和区、彩霞石うらわ高砂)
- 16日(火) 大阪産業人クラブ「中国・台湾における販売促進ツール制作のポイント」講師：中外執行役員国際事業担当・溝口裕康氏(大阪市中央区、日刊工業新聞大阪支社10階)
- 22日(月) 埼玉産業人クラブ「第34回埼玉県産業振興懇談会」第1部・埼玉県幹部を囲む意見交換会、第2部・地元優良企業社長によるプレゼンテーション、第3部・特別講演会、第4部・懇親会(さいたま市浦和区、浦和ロイヤルパインズホテル)
- 23日(火) 東京産学交流会(サザンクロス)10月定例会「景気の下期見通し」講師：日本総合研究所主任研究員・森村(まつむら)秀樹氏(東京都大田区、三井ガーデンホテル蒲田)
- 25日(木) 茨城産業人クラブ「産業技術研究所見学会・交流会」(茨城県つくば市)
- 25日(木) 26日(金) 多摩産業人クラブ「北九州モノづくり視察」(トヨタ九州、安川電機など)
- 25日(木) 26日(金) 中国四国産業人クラブ「産総研オープンラボ」(茨城県つくば市・産総研つくばセンター)
- 27日(土) 28日(日) 掛川産業人クラブ「ものづくりフェスティバル」出展
- 28日(日) 11月1日(木) 日

### 【11月】

- 2日(金) 東北地区4産業人クラブ「合同ゴルフ」(宮城県川崎町、東蔵王ゴルフ倶楽部)
- 6日(火) 埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会「秋季ゴルフ大会」(埼玉県春日部市、森林公園ゴルフ倶楽部)
- 7日(水) 埼玉産業人クラブ・NITEC埼玉産学交流会「第28回定時総会」(埼玉県春日部市、料理工房つくし)
- 8日(木) 9日(金) いわき、福島、宮城、山形、中国四国などの各産業人クラブ「いわきモノづくりツアー」(福島県いわき市、日産自動車いわき工場、東北ネチ製造の見学)
- 14日(水) 茨城産業人クラブ「経済討論会「工場長サミット 変わる茨城のモノづくり」(水戸市、水戸京成ホテル)
- 14日(水) 埼玉産業人クラブ「分科会」講師：Soft Power 合同会社代表・劉建宏氏(さいたま市浦和区、日刊工業新聞さいたま総局会議室)
- 14日(水) 15日(木) 大阪産業人クラブ「工場見学「唐津鐵工所他佐賀県産業視察」開催
- 23日(金) 24日(土) 四国産業人クラブ「工場見学会・ゴルフコンペ」(徳島県内の阿波スピンズ、西精工、クラシックゴルフクラブ)
- 26日(月) 日本産業人クラブ連合会「日刊工業新聞社共催「産学官シンポジウム」(東京都千代田区、ホテルグランドパレス)
- 28日(水) 12月1日(土) 埼玉産業人クラブ・埼玉ビジネス研究会「マカオ・珠海視察」
- 29日(火) 名古屋・岐阜産業人クラブ「NTN磐田製作所」見学と「いわた産業振興フェア」視察(静岡県磐田市)
- 30日(金) 大分産業人クラブ「講演と意見交換会「無添加を科学するシャボン玉石けんの経営戦略」講師：シャボン玉石けん専務・高橋道夫氏(大分市、大分アリストンホテル)



安全衛生推進大会 380人が参加 宮城・阿部和工務店 宮城産業人クラブ会員 阿部和工務店(仙台市青葉区、船山亮也社長、022・264・0411)は9月10日、現場作業者の安全意識を高めるための「阿部和工務店・安全衛生推進大会」を仙台市青葉区に開催。推進大会の締めくくりとして、2012年度安全スローガン「安全を守る、安全職場、みんな目指す、ゼロ災害」を唱和した。東日本大震災からの復興復興関連事業の増加で、建設作業者の労災事故も後を絶たない。



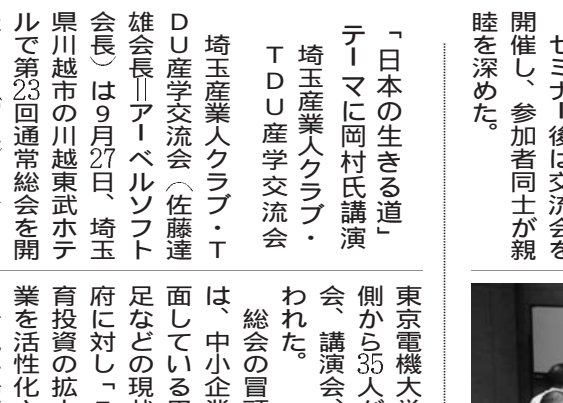
「日本の生きる道」テーマに岡村氏講演 埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会 埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会、佐藤雄会長「アールソフト」会長は、9月27日、埼玉県越谷市川越東武ホテルで第28回通常総会を開催した(写真)。会員



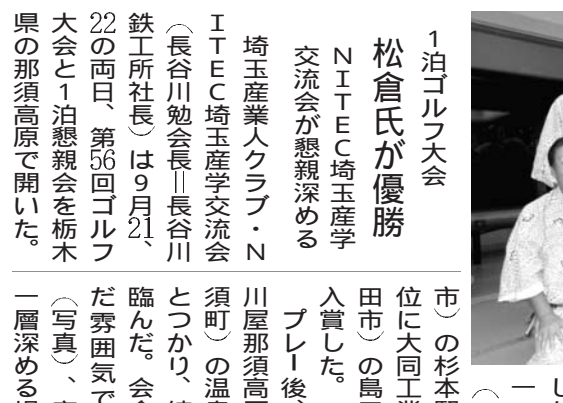
有田氏が優勝 群馬・栃木産業人クラブ合同ゴルフ大会 群馬県産人クラブ(有田市)の栃木県産人クラブ合同ゴルフ大会が開催された。秋晴の下、栃木の高橋会長が、絶好のゴルフ日和。両クラブの親交を深めようと、開会を宣言した。



「100年経営の会」北畑会長が講演 新潟産業人クラブ 新潟産業人クラブ(新潟県新潟市、谷地茂明会長、ヤチダシは9月20日、新潟市中央区の新潟ブランドホテルで、第28回定時総会と記念講演会を開き(写真)。2011年度の活動と収支決算報告、12年度の収支予算・事業計画案を原案取りし、役員選出は、新たに専任社長の野島直紀社長、佐野庄製



技術経営と産学連携と 産学連携セミナー 千葉産業人クラブ 千葉産業人クラブ(千葉県千葉市、白鳥豊会長、白鳥製菓社長、9月24日、千葉市中央区のホテルポートラザルにて、セミナー「技術経営と産学連携について」を開いた(写真)。ひまわりベンチャー育成基金との共催、川佳幸事業統括の中核で、区、の坂戸誠社長が、



「日本の生きる道」テーマに岡村氏講演 埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会 埼玉産業人クラブ・TDU産学交流会、佐藤雄会長「アールソフト」会長は、9月27日、埼玉県越谷市川越東武ホテルで第28回通常総会を開催した(写真)。会員



「江戸つ子1号」講演会を開催 東京産業人クラブ 東京産学交流会 東京産学交流会(渡辺佳英会長、大崎電気工業会長、9月27日、東京、



南浦田の大田区産業プラザ(P10)で9月定例会とを内蔵している。現在ある深海探査機は非常に高価で150億円程度かかるのに対し、江戸つ子1号は1機につき5000万円以下と安価な点が最大の特長だ。ガラス球を大量に深海に沈めること



初日はホウライイカトリ倶楽部(那須塩原市)でのゴルフ大会。池などでスコアを競う大会もいた中、本工業大の松倉一氏がネット73・0で優勝した。2位に丸一ゴム製作所(埼玉県吉川市)の杉本賢次社長、3位に大同工業(千葉県野田市)の島田庸夫社長が入賞した。

作所の佐野庄製社長、大東産業の加藤洋介社長の3人を副会長に選んだ。冒頭、谷地田会長は「各社の技術やノウハウを生かして行政や大学と連携して新産業の産業に貢献できる活動をした」とあいさつした。

100年経営の会会長北畑隆生氏が「100年持続する経営」をテーマに記念講演。多くの経営危機を乗り越えてきた長寿企業の伝統と革新の経営秘訣を語った。

千葉産業人クラブ、白鳥豊会長、白鳥製菓社長、9月24日、千葉市中央区のホテルポートラザルにて、セミナー「技術経営と産学連携について」を開いた(写真)。ひまわりベンチャー育成基金との共催、川佳幸事業統括の中核で、区、の坂戸誠社長が、

「江戸つ子1号」講演会を開催 東京産業人クラブ 東京産学交流会 東京産学交流会(渡辺佳英会長、大崎電気工業会長、9月27日、東京、

南浦田の大田区産業プラザ(P10)で9月定例会とを内蔵している。現在ある深海探査機は非常に高価で150億円程度かかるのに対し、江戸つ子1号は1機につき5000万円以下と安価な点が最大の特長だ。ガラス球を大量に深海に沈めること

初日はホウライイカトリ倶楽部(那須塩原市)でのゴルフ大会。池などでスコアを競う大会もいた中、本工業大の松倉一氏がネット73・0で優勝した。2位に丸一ゴム製作所(埼玉県吉川市)の杉本賢次社長、3位に大同工業(千葉県野田市)の島田庸夫社長が入賞した。